

サイクルバス積み込みについて

【自転車の積載の方法】

① 自転車の前後輪をお客様の方で外していただきます

(外し方がわからない方や苦手な方はサイクルバススタッフがお手伝いさせていただきます。)

② 後輪のギヤブリー部分に壊れ防止のカバーをお付けいただきます

③ 前後輪は専用の車輪ケースに収納してお預かりいたします

④ フレームのチェーンが当たる部分には、汚れ防止のためにカバーを致します

⑤ お預かりしました自転車をバスのトランクに積みます

(積載キットは、自転車ラックの足を短くしたものです。サドルをかける形で横並びで吊るします。その際に、傷汚れが付かないようにシートに専用のカバーをおかけいたします。稀にシートポストの位置が高くトランク内に収まりきらない場合がありますのですがその場合はシートを下げてくださいとさせていただきます。)

⑥ 自転車にはほかの自転車の緩衝を避けるように毛布を掛けて万全の体制でおかけいたします

⑦ 固定ベルトにて自転車を固定し、トランクを閉め、施錠いたします

※台数の限りがありますが輪行袋でそのままお預けいただくことも可能です。その際はバスのシート上にずれ防止のベルトで固定させていただきます。

当日どのようにされるのかお客様にお伺いいたします。

